

小中学校体育館空調整備導入可能性調査業務評価基準

評価基準

評価項目		評価のポイント	配点
提案に対する 評価	業務体制の妥当性	・取組体制（社内外の支援体制含む）は妥当か。	10
	担当者の妥当性	・担当者は本業務（同種及び類似業務）に対して能力や実績があるか	10
	提案内容の的確性	・導入可能性調査に関する提案のポイントは妥当であるか	10
	提案内容の妥当性	・現状、前提条件等の把握・整理方法 ・基本構想の検討方法 ・民間事業者の意向把握の方法 ・実現可能性の評価の考え方、検討方法	20
	提案内容の実現性	・実施スケジュールは妥当であるか	5
ヒアリングの 評価	理解度	・本市の要望等を理解できているか。	10
	専門技術力	・本業務に適した技術力を有しているか。 （技術力とは、大空間である体育館への空調整備及び避難所対応についての検討する力）	20
	実現性	・提案内容は具体的で実現性があるか。	10
その他	社会貢献活動等に係る認証等の有無	企画提案書の提出期限日時点で次に掲げる認証等を保有しているか。 （加点方法） 評価項目の取得数により以下の配点とする。 1 項目取得…1 点 2～3 項目取得…3 点 4 項目以上取得…5 点 （対象となる認証等） （1）浜松市ワーク・ライフ・バランス等推進事業所の認証 （2）浜松市消防団協力事業所の認定 （3）浜松市高齢者活躍宣言事業所の認定 （4）健康経営優良法人の認定（経済産業省） （5）浜松市外国人材活躍宣言事業所の認定 （6）浜松市企業の CSR 活動表彰（注 1）	5
合計			100

注 1 浜松市企業の CSR 活動表彰では、企画提案書提出期限日の 2 年前の日までの間において、以下のいずれかに該当する事業所が加点対象となる。

- ・ Star Prize 制度マイスター認定事業所
- ・ 優秀賞、特別賞又は市民協働奨励賞の受賞事業所（※3 つの賞以外の受賞実績は対象外です。）

提案者の順位の決定方法

- 1 提出された企画提案書等を評価基準に基づいて評価し、各評価委員の採点の合計点が最も高い者を受託候補者とする。
- 2 評価点の満点は 500 点とする。(評価委員 1 人あたりの点数 100 点×評価委員 5 人)
- 3 各評価委員の採点の合計点 300 点を最低基準点とし、それ以上の点数を得た者の中から受託候補者を特定する。
- 4 点数が同点になった場合は、次の方法により順位を決定する。
 - (1) 評価項目「専門技術力」の点数が高い者を上位とする。
 - (2) (1) も同点の場合は、評価項目「提案内容の実現性」が高い者を上位とする。
- 5 評価基準〈選定評価基準〉

満点	特に優れている	優れている	普通	やや不十分	不十分
5 点	5 点	4 点	3 点	2 点	0 点
10 点	10 点	8 点	6 点	4 点	0 点
20 点	20 点	16 点	12 点	8 点	0 点